

Benign versus malignant tumors in neurofibromatosis type 1

神経線維腫症1型における良性腫瘍と悪性腫瘍

2026年 4月13日 (月) 18:00~19:00

岡山大学鹿田会館 & ライブ配信
(岡山大学鹿田キャンパス内)

お申し込みはこちら



<https://forms.gle/V6MGQdcqFYKaFZER9>

ハイブリッド開催・事前申込制

座長

岡山大学学術研究院医歯薬学域
運動器先端リハビリテーション講座
中田 英二 先生

演者

Erasmus Medical Center (オランダ)
Walter Taal 先生

Taal先生は神経腫瘍学をご専門とし、悪性脳腫瘍 (glioma) や神経線維腫症1型などの領域で業績をあげていらっしゃいます。本講演では、高解像度神経超音波 (high-resolution nerve ultrasound) を用いた叢状神経線維腫の鑑別や悪性末梢神経鞘腫瘍の発症リスク評価などに関する最新の知見をご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。



お問い合わせ

岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 cgm@okayama-u.ac.jp

- この会は現地参加の場合のみ、博士課程授業科目の「研究方法論 (基礎・応用)」の授業に出席したとみなす講演会としてカウントすることが可能です。講演参加に加え、質疑応答 (30分程度) への参加とレポート提出が必要です。レポート提出方法: 4月27日 (月) 16時までにプリントアウトしたレポートと研究方法論の出席カードを学務課大学院担当の窓口へ提出してください。レポート課題は「本講演で学んだこと」とし、A4用紙一枚にまとめてください。
- 「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース (インテンシブコース)」受講者への単位付与については、岡山大学がんプロ事務局 ganpro@adm.okayama-u.ac.jp まで事前にご連絡ください。

■共催

岡山臨床遺伝カンファレンス、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース (インテンシブコース)」、岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野、NPO法人せとうち臨床遺伝研究会、岡山大学病院ゲノム医療総合推進センター、岡山県がん診療連携協議会